

事務事業マネジメントシート(平成29年度実績と平成30年度計画)

平成30年12月27日更新

事務事業名		秘書事務		<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	1	自治の健康	所属部	総務部	課長名	狩野 紀彦
	施策	2	行政改革の推進	所属課	秘書政策課	担当者名	山隈 和徳
	施策の柱	3	計画的な施策・事業の推進	所属班	秘書政策班	(内線)	1 2 3 2
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 1	事業連番 11025	根拠法令	成果優先度評価結果 : ⑩ コスト削減優先度評価結果 : ⑥
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 29年度で終了 <input type="checkbox"/> 29年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長・副市長がその職務に専念できるよう、雑務を取り除くなどの補佐をする。</li> <li>・市に関わる人たちとの人間関係が円滑に運び、社会関係が強化できるなど、効率よく市政運営ができるような環境を整える。</li> <li>・ホームページなどにより、市長の動きを情報公開することで市の動きを市民に伝える。</li> </ul>
【業務の流れ】	①スケジュール管理 ②外出時の随行 ③会議や行事などの管理(出欠の確認、資料の準備など) ④接遇(来客応対、電話応対など) ⑤文書作成(メッセージの作成など) ⑥文書の整理・保管(一般文書、名刺、雑誌、新聞など) ⑦予算の管理 ⑧公用車の管理 ⑨ホームページ(市長室など)の管理
【主な予算費目】	【款】2総務費 【項】1総務管理費 【目】1一般管理費 【節】3時間外勤務手当・9旅費・11消耗品費・修繕費・燃料費・12役務費・14使用料及び賃借料・19負担金補助及び交付金
【意見や要望】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民からは、市長のスケジュールが過密になったことにより疎遠な存在になったとの意見がある。</li> <li>・職員からは、なかなか決裁をもらえず、また、打ち合わせの時間も少ないとの意見がある。</li> </ul>

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 29年度実績(29年度に行った主な活動) (DO)	職場内の各部署との連絡調整や対外的なものも含めたスケジュールの調整、外出時の随行、資料の準備など、市長ができるだけ職務に専念できるよう努めた。	30年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN)
		職場内の各部署との連絡調整や対外的なものも含めたスケジュールの調整、外出時の随行、資料の準備など、市長・副市長ができるだけ職務に専念できるよう努める。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 時間 ア: 秘書事務に費やした時間 イ: 随行回数	予算の主な増減の理由 公用車ガソリン代の減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市長・副市長	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 人 ア: 市長・副市長 イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	職務に専念でき、効率よく計画的に市政運営ができるようになる。	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) % ア: 市長・副市長が円滑に業務を実施できた割合 イ:
*③成果指標設定の理由と30年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	27年度 実績(決算)	28年度 実績(決算)	29年度 目標(当初予算)	29年度 実績(決算)	30年度 目標(当初予算)	31年度 予定	32年度 見込	33年度 見込	
① 活動指標	ア 時間		3,281	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	
	イ 回		161	160	150	155	150	150	150	150	
② 対象指標	ア 人		2	2	2	2	2	2	2	2	
	イ										
③ 成果指標	ア %		100	100	100	100	100	100	100	100	
	イ										
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	4,460	5,003	4,869	3,824	4,813	4,589		
		(A) うち指定経費	千円	4,460	5,003	4,869	3,824	4,813	4,589	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	1,802	1,671	1,838	1,618	1,839	0	0	0
	人件費	正規職員従事人数	人	0	5	8	5	8	0	0	0
		延べ業務時間	時間	0	3,268	3,000	2,600	3,000	0	0	0
(B) 人件費計		千円	0	0	11,952	10,285	11,952	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円	4,460	5,003	16,821	14,109	16,765	4,589	0	0	

事務事業名	秘書事務	所属部	総務部	所属課	秘書政策課
-------	------	-----	-----	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は29年度の事後評価、ただし複数年度事業は29年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①29年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②30年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 市長・副市長が効率よく市政運営に取り組めるような環境を整え、スムーズな事務の執行に努めなければならないと考える。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似する事業がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最小限である。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 アウトソーシングはそぐわない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 対象を市長及び副市長以外に広げる必要はないと考える。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

<p>(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善 (公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>																						